

平成27年度優良少年消防クラブ・指導者表彰（フレンドシップ）の開催

消防庁地域防災室

1 はじめに

3月25日（金）、ホテルグランドアーク半蔵門において、「平成27年度優良少年消防クラブ・指導者表彰（フレンドシップ）」を開催しました。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和29年から毎年、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第1部「表彰式」、第2部「東京消防庁音楽隊による祝典演奏」、第3部「特に優良な少年消防クラブ（3クラブ）による活動報告」という構成で開催しました。



特に優良な少年消防クラブの表彰

2 少年消防クラブについて

少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、小学生から高校生までの少年少女で結成されており、平成27年5月1日現在、全国に約4千5百のクラブ、約42万人のクラブ員、約1万4千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災につい

ての知識を身近な生活の中に見出すとともに、日ごろから防火・防災に関するさまざまな訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポスターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。



東京消防庁音楽隊による祝典演奏

3 式典

第1部では、「特に優良な少年消防クラブ」28団体及び「優良な少年消防クラブ指導者」8名が土屋総務副大臣から、「優良な少年消防クラブ」53団体が佐々木消防庁長官からそれぞれ表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して千葉県的小林小学校少年少女消防隊の代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。

第2部では、「東京都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。

第3部では、「特に優良な少年消防クラブ」を受賞したクラブの中から3クラブに、日頃のクラブ活動について報告していただきました。

以下に、各クラブの発表内容について簡単にご紹介します。

(1) ^{こめな}小目名ひばの子森林警備隊【青森県】



小目名ひばの子森林警備隊は、山火事をなくすための活動に協力することによって、森林を大切にするための学習を深めることを目的としています。

平成26年度の活動報告について、4月に春の火災予防運動防火の呼びかけ、5月に防火の花コンテストの花植え作業を行いました。8月、夏休み体験学習、防火ねぶた運行。9月、防火の花コンテスト作品作り。10月、秋の火災予防運動防火の呼びかけ、青森県防火の集い下北大会出席。平成27年1月、大畑消防団第6分団出初式防火の呼びかけを実施しました。

私たちは、これからも自然を大事に地元の消防団の皆さんと協力しながら、火災予防を呼び掛けていきます。

(2) 足利市立毛野中学校少年消防クラブ【栃木県】



これから、私たちのクラブ活動の主だったものについて、ご紹介させていただきます。私たちは4月に、このような「年間事業計画」を作成します。そして、この計画に基づき、6月と11月に消防訓練を行い、11月と3

月には火災予防運動に合わせて防火広報を行っています。また、12月には合同研究発表会、1月には消防出初式のパレードに参加しています。そして、3月には体験型の視察研修を行っています。

(3) 京都市中京少年消防クラブ【京都府】



隔年で実施している宿泊研修では、普通の学校生活とは違った団体行動を学びます。また、京都市消防局が主催する文化財防火サマースクールでは、身近に存在する貴重な文化財の大切さを、防火防災を通じて学びます。さらに、京都大学防災研究所や京都市市民防災センターでは、防災に関する様々な貴重な体験を通じて、防災力を身に付けます。

4 おわりに

今回受賞された少年消防クラブの皆さんをはじめ、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日ごろの防火・防災活動にさらに励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々の方々の熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。